

(令和6) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市上高野) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	下館指導 手洗い・消毒指導 お腹休め・お昼寝 朝学習時間 スケジュールの設置 持ち物の管理 放送・音楽の活用	4月に1週間下館指導を行う。職員がグループ帰りに付き添い、ルートの確認や危険などところの把握を行った。下館指導終了後もグループ帰りに問題が発生した場合には適宜指導した。 登館時、おやつ前、外遊び後等に手洗い・消毒指導を行う。手洗いが不十分な児童が見られたため、手洗い・消毒の重要性を伝えていきたい。また、ハンカチ忘れも多かったので、毎日持ってくるよう指導していきたい。 昼食後にお腹休めの時間として座ってゆっくり読書する時間を設けた。夏休み中はお昼寝かDVD鑑賞の時間も設定し、暑い夏を乗り切れるよう休息も積極的に取れるようにした。 土曜日・長期休業中に学習時間として1時間設定し、自主学習の意識付けを図った。集中が難しい児童の姿も見られたため、座る場所や間隔、周囲の子どもの状況など、勉強集中できる環境を整えていく必要がある。 玄関に今日のスケジュール、各部屋に時計を設置し、一日の流れに合わせて時計を見て行動できるように指導。職員の指示や放送だけでなく、自主的に時計を見て動けるよう引き続き指導していきたい。 落とし物・忘れ物が非常に多いため、ロッカーの整理や持ち物の管理について指導。靴下やハンカチが特に多いため、保護者に記名をしてもらうことをお願いした。 全体への指示に放送を行い、次の行動への切り替えを促す。放送があった際には手を止め、その場に座って静かに聞くことも指導。帰りの会時については音楽も流し、時間内での行動も促している。
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	入会式 修了式・修了記念品作り・お楽しみ会 夏のお楽しみタイム 館外活動 敬老会プレゼント作り クリスマス会 太鼓クラブ	新入会生を対象に入学式後実施。スペースの都合上、保護者は1名のみの参加をお願いし、保護者とともに新たなスタートを祝う。子どもにとっても保護者にとってもよい節目の機会となった。 修了式では年度末で退会する子どもに修了証書を渡し、事前に取り組んだ修了記念品を学童クラブ児童全員に渡す。式後には異動・退職をする職員の離任式も行い、年度の締めくくりとした。お楽しみ会ではスライドショーを見て一年の振り返りをした。 夏休みの思い出づくりとして実施。遊びのコーナーの一つに、こども実行委員が魚釣りコーナーを企画、運営、また、高学年クラブとも連携し、駄菓子屋さんを行った。どちらも子どもたちが主体的に活動することができた。 3月末に実施。キッズプラザ大阪を訪問。貸し切りバスに乗って遠くへ行くのは1年に1回のことであるため、子どもたちも期待に胸を膨らませていた。来年度も引き続き実施していきたい。 地域の高齢者に感謝を伝えるため、夏休み期間を利用して実施。葉を作成する。9月の敬老会にて贈呈され、地域の方に喜んでもらった。 季節の行事として実施。こどもたちのやりたいことを盛り込むため、アンケートをとり、司会、発表をってもらう子どもを募り、お手玉・けん玉、独楽、切り絵等発表、みんな遊びをした。当日のおやつにはケーキを提供し、一日を通してクリスマス気分を味わった。 学童クラブ児童対象のクラブとして活動。今年度は地域の敬老会にて発表も行った。発表を通して子どもたちも成長して行く姿が見られ、機会があれば次年度以降も出演させていただきたい。
子育て	子育てに必要な情報の提供と交換	学童クラブだより 登録説明会 入会説明会 個人懇談	月1回発行。月の行事や連絡事項、児童の様子を写した写真を掲載。保護者の方に今後の予定や児童館での様子を知ってもらうことができた。 新規入会を希望する家庭を対象に説明会を実施。WEBでの申請方法を中心に説明をした。申請をするにあたっての不安や疑問の解消になった。 学童クラブに入会する家庭を対象に児童館での過ごし方や館の方針を説明した。複数回実施したことにより、参加者の分散と参加率の向上につながられた。 1年生と2年生以上の希望者で個人懇談を実施。学童クラブでの様子や家での様子を保護者と共有することができた。

子育て支援機能	子育ての仲間づくり	親子行事（親子DEじどうかん）	小学生親子での交流を図ることを目的に実施。初回となる今回は、親子でのかまぼこおとし対決、卓球やマンカラといった児童館で人気のある遊びを親子で遊んでもらった。参加された保護者さんからは「楽しかった」と良い感想をいただくことができた。
	子育てを支えるネットワーク形成	学校との連携	子どもたちの様子等について、連携して情報交換を行った。今後も小学校と密に連携をしていき、子どもたちを見守る体制を整えていきたい。
		地域との連携（念仏供養踊り練習）	地域の念仏供養踊り保存会のご協力のもと、子どもたちに無形登録文化財に登録されている念仏供養踊りを教えていただく。子どもたちと地域の方との交流の場にもなっており、引き続き実施できればと思う。
		保護者会との連携	学童クラブ保護者会が主催する行事に、職員も参加。集団帰りのご家庭など普段顔を会わす機会の少ない保護者の方との交流の機会にもなるため、次年度以降も協力していきたい。
	お弁当いらんデー	保護者のお弁当作りの負担軽減とみんなで同じもの食べることを楽しむことを目的として実施。夏休みに2回実施したが、保護者にも子どもにも好評であった。	

(令和6) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市上高野) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能 大掃除	1	19	12	11	4	3								49	冬に子どもたちと共に館内を一斉に清掃する。	
避難訓練	13	297	255	173	51	49	1	5	1					97	災害、不審者等もしもの時に備え、避難訓練を行う。	
学習活動	90	878	739	612	233	218								2680	長期休業中、土曜日に1時間学習の時間を作る。	
(2) 子ども育成機能 入会式	1	30											30	60	新入会生をお祝いする。	
新入生歓迎会	1	51	40	41	10	13								155	新入生と在学生在がゲームを通じて交流を図る。	
お誕生会	12	295	244	172	50	46	3							810	毎月実施。誕生月の児童を全員で祝う。	
太鼓クラブ	42	196	64	44	59	37								400	伝統的な楽器の太鼓に触れる。発表に向けての練習。	
太鼓クラブ発表	2	16	4	6	6	5								37	地域の敬老会にて発表。	
左京東山児童館学童保育所まつり	1	5	2	2	4	1								14	まつりに子どもたちを引率し、参加する。	
夏のお楽しみ縁日	1	24	18	9	5	0		8	4				1	69	遊びのコーナーを展開し、縁日のように自由にまわり遊ぶ。こども実行委員の遊びのコーナーもあり、会議を行い準備、運営も自分たちで行っていた。	
クリスマス会	1	21	17	13	4	1		5	4					65	子どもたちに発表や司会をしてもらい、みんな遊びも行う。おやつにはケーキを提供。	
修了製作	1	33	25	16	8	6								88	修了製作としオカリナ制作をする。	
修了式	1	25	21	12	6	1								65	修了証書授与。同時に異動・退職職員の離任式を行った。	
館外活動	1	26	23	14	6	2								71	年度末の遠足としてキッズプラザ大阪に行く。	
かみレク	1	25	24	18	5	4	1									
(3) 子育て支援機能 学童クラブだより配布															学童家庭に学童クラブだよりを配布する。	
個人懇談	1													32	32	12月に1年生保護者と希望者に実施。情報交換や様子を伝える。
登録申請説明会	2													60	60	新規入会希望の家庭に申請にあたっての注意事項等を伝える。
親子行事(親子DEじどうかん)	1	2						7	2					12	23	小学生親子の交流を目的に館で人気の遊びをしてもらう。
令和6年度入会説明会														40	40	学童クラブに入会者を対象に、館の方針や過ごし方を説明。
地域との交流(念仏供養踊り)	2	48	41	30	8	6	0	1						136	136	地域の保存会の方に念仏供養踊りを教えていただく。
お弁当いらんデー	2	33	33	27	12	12								1	仲間と一緒に食を楽しむこと、保護者の負担軽減等を目的に館で用意した昼食を食べる。	
夏休み説明会	1													87	87	夏休み前に、保護者を対象に4月からの様子や夏休みの過ごし方を伝える。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること